

会場使用のお願い

1 施設・避難場所について

- (1)「ブロックテント」及び「プライベートテントスペース」は譲り合って使用してください。テントやブルーシートを使用する際は、プライベートテントスペースをお願いします。プライベートテントは、指定する芝生の上のみです。テントやシートは風対策を必ず行い、自己責任の元で設置してください。設置できる時間は駐車場入場開始の6時30分からとし、その日の試合終了までに必ず撤収してください。
- (2)パークドーム熊本内にシートなどを敷いたり、椅子を置いたりして場所を占有することはできません。
- (3)ごみ箱・ごみ集積所は設置していません。ごみは各自で持ち帰ってください。申込した弁当の容器は担当旅行者を通して、「ツアーデスク（弁当引渡所）」で回収します。
- (4)「横断幕」や「部旗」等は、1・4・9・12コート横の斜面にのみ「置く」ことができます。この斜面での応援・立ち止まりはできません。
- (5)隣接する施設では野球の大会等も開催され、出場選手や大会関係者の通行があります。安全には十分注意してください。
- (6)パークドーム熊本は18時以降、コート以外の場所を一般開放します。それ以降、パークドーム熊本内のジョギングコースで立ち止まったりの応援・観戦・観覧・会話・撮影等は一切禁止とします。
- (7)選手・監督・コーチ・保護者・応援者の緊急時の避難場所は以下の通りです。
 - ア) パークドーム熊本：18日(月)の公開練習でブロックごとに割り当てたコート、および正面入り口の外。
 - イ) C・D・センターテニスコート：スタンド下通路、および18日(月)の練習会場としてブロックごとに割り当てたコート。
 - ウ) A・B テニスコート：休憩棟B・休憩棟C・近隣の建物内、および芝生広場。
- (8)パークドーム熊本の更衣室のシャワーが無料で何度でも使用できます。クールダウン・熱中症対策のために積極的にご利用ください。選手・監督・コーチ・保護者・応援者は利用できます。更衣室のシャワーは常時使用できます。
- (9)熊本県民総合運動公園C・D・センターテニスコート付設クラブハウス内のシャワーが無料で使用できます。クールダウン・熱中症対策のために積極的にご利用ください。選手・監督・コーチ・保護者・応援者は利用できます。

2 パークドーム熊本のスタンド利用について

- (1)スタンド前3列は試合を行っているペア・チームの応援専用です。「競技上の注意」を参照ください。待機場所として利用することはできません。
- (2)すべてのスタンドで、荷物を置いたままにしたり、シートを敷いたり、常時占有したりしないでください。
- (3)保護者・応援者等による写真・動画撮影はスタンドから行ってください。撮影された写真・動画で個人が特定できるものをインターネット上に掲載することは厳にお控えください。

3 駐車場・交通法規順守について

- (1)会場周辺は特に渋滞がひどい地域となっています。以下の項目や交通法規の順守をお願いします。守られない場合、運営上深刻な事態に発展しかねません。駐車場入り口での待機は渋滞の原因になるため、厳にお控えください。関係機関による取り締まりの対象となります。
- (2)パンフレットの『大会会場周辺（広域）』・QRコードの駐車場（㊦～㊨）案内図を参照してください。
- (3)パークドーム熊本の駐車場（㊦：駐車券必要）は6時30分から入場可能です。
- (4)メイン駐車場（㊧：駐車券不要）・A多目的広場駐車場（㊨：駐車券不要）は5時30分から入場可能です。
- (5)A駐車場（㊩：駐車券不要）・B駐車場（㊪：駐車券不要）は6時から入場可能です。
- (6)タクシー・マイクロバス・大型バス等の乗降所および駐車場はメイン駐車場（㊧：駐車券不要）です。
- (7)パークドーム熊本周辺道路での乗り降り、荷物の積み降ろしは交通の妨げとなるため、絶対に行わないでください。一時的な駐停車は関係機関による取り締まりの対象となります。

4 大塚製薬ブース・氷の無料配布について

- (1)「大塚製薬ブース」で、IDを身に着けた選手・監督・コーチ・大会役員・競技役員にポカリスエットが配布されます。紙コップ（ブースで提供および回収）・スクイズボトル（受付時配布）で受け取ってください。
- (2)「総合案内所」で、「暑熱対策」として氷の無料配布を行っています。飲食可能な氷を取り扱ってはいますが、袋に入れて配布するため、飲食せず冷却用としてご利用ください。氷を入れた袋は各自で持ち帰りをお願いします。

5 雷・荒天・光化学スモッグ・熱中症対策等への対応について

- (1) 監督は生徒・保護者・応援者・来場予定関係者に以下周知すること。
- (2) 参加する監督・コーチ・保護者・応援者は大雨・台風・発雷予想等が確認できるよう常に留意し、避難場所を確認する事。
- (3) 監督は気象庁サイト等を利用して情報収集に努め、発雷予想等が確認できた場合、速やかに情報共有を行う事。
- (4) 監督・生徒・保護者・応援者・審判等で、わずかでも雷鳴が確認できた時点で、ためらわず即待避を行う事。
- (5) 監督は雷・強風・光化学スモッグ警報等が発令された場合および荒天等により安全に競技が継続できないと判断した場合は、直ちに競技を中断し避難場所および安全な場所に生徒・保護者・応援者を待避させること。
- (6) 監督は文部科学省・スポーツ庁等が発表する「熱中症予防情報サイト」を熟読し、参加する生徒・保護者・応援者に集中させ、適切な指導を行うこと。

気象庁：雷ナウキャスト



気象庁：急な大雨や雷・竜巻から身を守るために



文部科学省：熱中症予防情報サイト

